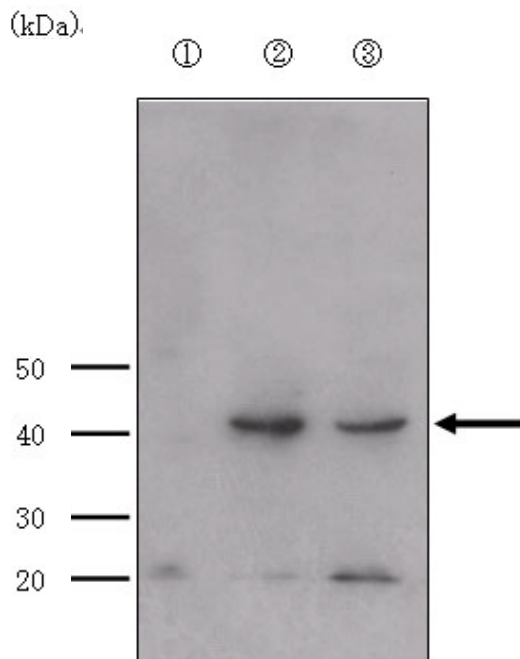


抗 マウス Indoleamine-pyrrole 2,3 dioxygenase (IDO) ポリクローナル抗体

容量	150 μ g (300 μ L/vial)
形状	ウサギポリクローナル抗体 0.5mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2% ブロックエース (安定化蛋白)、0.1% proclin 含有]
保管方法	- 20 以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は 4 で保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
製造方法	マウス IDO の部分ペプチドを免疫して得られたウサギの抗血清より、ペプチドアフィニティカラムにて精製。
使用濃度	ウエスタンブロッティング: 5 ~ 10 μ g/mL



ウエスタンブロッティング

Sample : CMT-93 mouse rectum 由来細胞の cell lysate
 添加物なし
 インターフェロン 添加 (内在 IDO 発現誘導)
 インターフェロン + dbcAMP 添加 (内在 IDO 発現誘導)

提供 : 川崎医科大学 生化学教室
 湊川 洋介 先生
 刀裨 重信 先生

抗 マウス Indoleamine-pyrrole 2,3 dioxygenase (IDO)
ポリクローナル抗体

【参考文献】

1. Fallarino F. et al. : Nat Immunol. 2003 Dec;4(12):1206-12
2. Suzuki S. et al. : Biochem J. 2001 Apr 15;355(Pt2):425-9

製造元

 株式会社トランスジェニック

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp